

# 市立保育園の 統廃合、民営化って何？



一方、公立保育園の運営費が一般財源化されるなど厳しい財政状況が続いており、保育園の効率的な運営が求められています。

近年は、少子化や核家族化が進行する中、女性の社会進出の増加などにより、その就業形態も変化してきました。通常保育のほか、一時保育や延長保育、低年齢保育など多種多様な保育サービスが求められています。

- ① 今後の出生数や園児数の推移、施設規模、地理的条件などを考慮しながら統廃合を進めます
- ② 地域の状況などを勘案し、民営化する保育園を選定します
- ③ 民営化の際は、より一層の保育サービスと保育環境の充実を図ります
- ④ 推進にあたっては、情報を公開し、保護者や地域に対する説明会などを行い、相互理解のもと進めます

統廃合、民営化は次のことを基本に進めています

◆平成23年12月  
「小浜市立保育園統廃合及び民営化計画」(後期)を策定。

◎現在は、西津・大手橋架け替え事業に合わせて、雲浜保育園と西津保育園の統廃合民営化を進めています。

◎今後の取り組み  
□名田・中名田保育園については、両園を統合し、一つの公立保育園として運営します。

遠敷・松永・国富・宮川保育園については東部小学校統合計画も考慮しながら民営化を図ります。  
また、加斗保育園については、施設の老朽化や地理的なことも考慮し、地域の意見を踏まえて検討していきます。



最終的には公立4園、私立で5園程度を目標に推進していきます

## 雲浜・西津保育園の 統廃合及び民営化に向けて準備を進めています

市では、雲浜保育園と西津保育園の統廃合及び民営化について、一昨年度から両地区において説明会を開催してきました。今年度は5月に地区区長会、6月に保護者会に対し説明会を実施しました。

今後、必要に応じて説明会を開催するなど、統廃合・民営化に対する不安を解消し、相互理解のもとに進めていきたいと考えています。

- ・まず、今年度のスケジュールとして
- ・小浜市立保育園統廃合民営化法人選定委員会を設置
- ・委員は学識経験者、税理士、地区の代表者等8人で構成
- ・選定委員会で募集要項の作成や書類審査、面接審査を実施し、運営事業者を決定することとしています。

今後の予定

平成26年度からは、新保育園の建設工事、引き継ぎ保育を実施します。

平成27年4月に新保育園の開園を目指しています。



浜っ子こども園



今富そらのとり保育園

今富そらのとり保育園から始まりました



◆平成19年11月  
「小浜市立保育園統廃合及び民営化計画」(前期)を策定。

◎平成22年4月  
今富第一保育園と今富第二保育園を統合し、「今富そらのとり保育園」として民営で開園。

◎平成23年4月  
田鳥保育園と内外海児童センターを統合し、「内外海保育園」として公営で開園。

◎平成25年4月  
小浜第一保育園と小浜第二保育園を統合し、小浜幼稚園とも連携して「浜っ子こども園(認定こども園)」として公営で開園。

皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。



## 説明会での質問と回答の一部をご紹介します

Q 建設予定地はどこ？  
A 市が所有する水取の観海寮跡地(約3千8百㎡)を予定しています。

Q 定員がいっぱいになり入園できなくなるはないの？  
A 定員を超えた場合は、保育に欠ける地区内の子どもを優先します。

Q 民営化になると保育料はどうなるの？  
A 民営化になっても保育料は全く変わりません。

Q 民営化になると保育士はどくなるの？  
A 来年4月から開園までの一年間、民間職員の保育士を市が嘱託職員として雇用し、引き継ぎ保育を行います。

開園時からは民間の職員として働いてもらうこととなります。



■問い合わせ  
社会福祉課 ☎内線189